

ジオウォーキング ひと味違った札所めぐり 「大日峠を越える巡礼道」

主 催：秩父まるごとジオパーク推進協議会
企画・運営：NPO法人 秩父まるごと博物館



小鹿野町役場から小判沢を経て大日峠を越える、江戸時代の巡礼がとおった山道を、ブラタモリの案内人と歩きます。沢沿いには、千数百万年前の古秩父湾につもった地層が見られます。小判沢の縞模様のはっきりした地層は、深海の海底扇状地につもったものです。札所32番境内では、秩父町層群奈倉層の浅海につもった塊状砂岩がみられます。お船岩の岩稜や龍虎岩、観音堂裏の不思議な蜂の巣状模様のある岩窟は一見の価値があります。また、般若の丘はパレオパラドキシア・オガノヒゲクジラ・チチブサワラの化石が発見されたところで、現在は公園化され、パレオパラドキシアの復元像などがあります。

集合：平成30年10月14日（日）10：15（雨天中止）

西武バス「小鹿野役場」バス停前 受付 9：45 から

解散予定：小鹿野町営バス「般若の丘」バス停前 16：00

見学地：小鹿野町役場前～小判沢～(山道)～大日峠～(山道)～札所32番法性寺～聖天社(大秩父神社)～般若の丘公園～「般若の丘」バス停前
(約 7km 標高差 約 200m)

持ち物：飲み物、帽子、タオル、雨具、カメラ、筆記用具など。

申込み：当日、現地受付

参加費：500円（資料代・保険代等）

問合せ：小幡喜一 E-mail: obt_kk@kss.biglobe.ne.jp Tel.: 090-3007-3863



秩父札所32番 法性寺 鐘楼門



法性寺 観音堂裏の蜂の巣状になった岩